

都(医療機関向け)支援金 追加受付を要望

～"煩雑申請"で手続き漏れ医療機関も～

当会は、都内 6,000 名超の歯科保険医で構成される自主的団体であり、東京都の歯科保健医療の向上に向けて日々活動しております。この度、東京都が医療機関等物価高騰緊急対策支援金の支給を決定し、手続きが進められています。当協会にも、当該支援金に関する問合せが約 220 件(東京都 HP に概要が公表された 24 年 12 月 26 日～25 年 2 月 16 日)寄せられております。こうした中で、申請手続きに関して、以下のような課題も明らかになりました。

- ・jGrants*を利用した申請手続きの煩雑さ
- ・Web 申請が前提となった案内方式
- ・申請期間の短さによる対応困難なケースの発生

その結果、申請期限内に東京都への申請を完了できなかった医療機関も発生しています。

こうした状況を鑑み、令和 6 年度 東京都医療機関等物価高騰緊急対策支援金の申請に際し、申請期限までに Web 申請を完了できなかった医療機関を対象に、2 次受付の実施をお願いしたく要請文を東京都に提出いたしました。

つきましては、別紙要請文「東京都医療機関等物価高騰緊急対策支援金の追加受付を要望」をご参照の上、貴社媒体でのお取り扱い、ご取材を検討いただけますようお願い申し上げます。

*デジタル庁が運営する、国や自治体の補助金の電子申請システム

東京歯科保険医協会について

東京歯科保険医協会は 1973 年 4 月、「歯科保険医の経営・生活ならびに権利を守り、国民の歯科医療と健康の充実および向上をはかることを目的」に設立されました。開業歯科保険医の要求にもとづく自主的な団体という性格を明確にし、今日まで様々な活動を行ってきました。その結果、発足時の会員数は 180 名でしたが、2024 年 12 月 1 日時点で 6,036 名となっています。全国の各都道府県には保険医協会・保険医会があり、その連合体として全国保険医団体連合会（保団連）があります。保団連は 1969 年 1 月 26 日に「保険医の生活と権利を守り、保険医療の向上、医療保障の充実をはかる」ことを目的に結成され、2024 年 2 月 1 日現在、全国では約 10 万 7,000 名（医科 6 万 5,000 名、歯科 4 万 2,000 名）の医師・歯科医師が加入しています。東京歯科保険医協会も保団連の構成団体です。

【団体概要】

団体名：東京歯科保険医協会

所在地：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-8 いちご高田馬場ビル 6 階

会長：坪田 有史

設立：1973 年

以上

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

東京歯科保険医協会 広報担当（深沢、河野、瀬谷）

TEL : 03-3205-2999 MAIL : info@tokyo-sk.com HP : <https://www.tokyo-sk.com/>